

第419回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 2025年6月16日(月)
- 2 開催場所 テレビ新潟本社
- 3 委員総数 8人 出席委員 8人

出席委員

小原 清文 委員長	石井 宏明 委員
浜田 泰宏 委員	本宮 宏美 委員
小山 厚子 委員	杉原 名穂子 委員

書面での出席

大久保 千春 委員	迫 一成 委員
-----------	---------

会社側出席者

代表取締役社長	正力 源一郎
取締役コンテンツ本部長	河野 修三
コンテンツ戦略局長兼番組審議会事務局長	小林 健
報道制作局長	中川 幹子
報道制作局次長	須山 司
番組プロデューサー	田中 泰輔
事務局	鈴木 英門 坂上 寿史

4 議 題

1) 番組合評

2) 「夕方ワイド新潟一番1部」

2025年5月21日(水) 15:48-16:45

3) 会社報告

① 5月の視聴者の意見 (報告:番組審議会事務局)

② 講じた措置、議事概要の公表 (報告:番組審議会事務局)

③ 訂正放送、取り消し放送の有無 (報告:番組審議会事務局)

4) その他

5 審議の概要

会社側からは「この日の新潟一番は、新潟出身の女性プロレスラーに、30年にもわたり取材を続けたメインの特集に、福島中央テレビとの同時生放送の企画、夕方レシピという料理コーナーの3本柱で放送しました。新潟一番は、この秋、番組開始から30周年を迎えます。これからも視聴者に寄り添った番組づくりを続けていきたいと思います」という趣旨の説明があった。

(委員の意見)

- 天気予報やレシピのコーナーなど情報が豊富で、見ると役立つ情報が沢山ありとても良かった。特集もとても力が込められていた。
- 女性プロレスラーの取材を30年続けた特集は秀逸だった。一人の人物を長期間追いつけるのは報道の醍醐味。カッコよく生きる新潟人を知ることが出来てよかった。感動した。さらに、この先をどのように生きていかれるか、追いかけてもらいたい。
- 福島中央テレビとの同時生放送は、隣県だけれどもあまり知らない福島の話が興味深かった。両県のキャスターが連携して進行し、リポーターの両新人アナウンサーも好感が持て、とても良かった。
- ラーメン店の店主が“麺にこだわっている”というコメントがあったが、その部分をもう少し説明してほしかった。
- 天気予報がとても詳しかった。新潟市8区すべての天気を伝えていたところが印象的だった。
- 夕方レシピは、生放送の料理コーナーのため、食材の扱い方や見え方には注意が必要だと感じた。
- オープニング曲がとても良い。青空の下を、てっと君がぐんぐん歩いていく雰囲気、ワクワク感が高まった。
- スタジオのキャスター2人の温かく親しみのある雰囲気は、昔から変わらない新潟一番の魅力と感じた。
- 番組内のコマーシャルのポジションが気になった。特定の箇所に集まりすぎていると長く感じられ、番組から離れる要因になるのは。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

5月……166件

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会の開催日(2025年5月19日)から、昨日(2025年6月15日)まで総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回第418回審議会では、

「夕方ワイド新潟一番～新潟一番県内ニュース～」を審議いただき、委員の意見は議事概要にて記者、制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員、スタッフに共有しました。

8 今回の第419回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支局の県内事業所に議事概要の書面を準備します。

2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3) TeNYホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項(委員への配布資料)

- ・第418回番組審議会議事録
- ・5月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・BPO報告(No. 277)

以上